

夜間に救急車を呼ぶ？ 病院に行く？

迷ったときは…



大人(概ね15歳以上の方) を対象

救急医療電話相談

 県内のプッシュ回線・携帯電話からは

7 1 1 9

ダイヤル回線・IP電話・PHSからは 025-284-7119



15歳未満のお子さん を対象

小児救急医療電話相談

 県内のプッシュ回線・携帯電話からは

8 0 0 0

ダイヤル回線・IP電話・PHSからは 025-288-2525

母・パパ ニコニコ



相談
時間

※令和7年8月1日～

月～土曜 18時～翌8時
日・祝日 8時～翌8時
(※振替日含む)

相談
内容

発熱、頭痛、腹痛、吐き気など
急な病気やけが等に関する相談

経験豊富な看護師などが医療機関の受診の必要性や、対処方法等について助言します。

※この電話相談は、診療行為、医療行為ではなく、電話での助言により相談者の判断の参考としていただくものです。

終日24時間
相談いただけます

ゴールデンウィークや年末年始といった長期の連休のほか、令和7年8月1日以降の日曜日や祝日(振替日含む)は、24時間体制で電話相談窓口を開設するため、昼間もご利用いただけます。詳細は新潟県HPをご確認ください。

#7119新潟県HP



#8000新潟県HP



新潟県

安心して救急医療を受診するために

～新潟県からのお願い～



救急医療の現状

近年、「夜間の方がすいているから」「昼間は仕事があるから」などの理由で、軽い症状でも、休日や夜間に病院の救急外来を受診する方が増える傾向にあります。

このため、救急外来が混み合い、命にかかわるような重症患者への対応が遅れてしまうことが懸念されています。

また、病院の医師やスタッフが疲弊し、身近な地域の救急医療体制が維持できなくなる恐れもあります。

引き続き、身近な地域において救急医療を提供していくためには、救急医療機関の適正な受診について、県民の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。

医療機関を受診する際のお願い

「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」のお医者さんなら、普段の体調や、家族の様子、病歴なども把握した上で、診察してもらえます。

気軽に何でも相談できる「かかりつけ医」を持ち、早めの受診を心がけましょう。

できるだけ昼間の診療時間内に受診しましょう

昼間の診療時間内なら、医師だけでなく、看護師、検査技師、薬剤師など、十分な医療スタッフが揃っていますので、検査や投薬などもスムーズに受けられます。



休日夜間急患センターなどをご利用ください

地域の休日夜間急患センター、休日・夜間当番医をご利用ください。なお、入院や手術が必要な場合には、その他の救急医療機関と連携して診療していただけますので、ご安心ください。



けがや急病等で、緊急に病院に行く必要がある場合は、迷わず 119 番に通報し救急車を要請してください。